

佐世保市地域公共交通持続化実施計画について（概要）

【策定の目的】

公共交通サービスを維持するため、社会情勢の変化や需給バランスを踏まえ、利用状況に応じたダイヤ等の見直しにより、バス事業の更なる効率化を図り、市内全域において持続可能なバス運行の維持を実現する。

- 計画期間 令和4年3月～令和7年3月
- ダイヤ改正日 令和4年3月24日

バスのダイヤ編成の考え方

（1）利用目的に合わせたダイヤ設定について

乗降データを分析したうえで、利用状況に応じたダイヤとなるよう調整する。

（2）乗り継ぎダイヤの設定について

経路の変更など路線の見直しを行うとともに、乗り継ぎポイントを設定。従前の移動経路を確保しつつ、乗り継ぎ地点における各方面への移動がスムーズに連絡できるようなダイヤ設定に努める。

（3）等間隔ダイヤ設定について

バスのダイヤに偏りがなく、次のバスまでの時間が大きく空かないような等間隔ダイヤとすることで、利便性の確保を目指す。

（4）運行系統の見直しや循環バスの設定について

多数ある類似の系統を整理し、効率的な路線及び運行ダイヤへ再編するとともに、商業地などへ行くための利用が見込まれる循環運行路線を新設・拡充し、運行本数の確保と、移動の利便性向上により利用の増進を図る。

（5）需給バランスを考慮したバス運行本数の適正化について

人口減少に加え、コロナ禍によって大幅に移動需要が減少していることから、適正な需給バランスとなるようバス運行本数の調整を図る。

運行本数		
現在	計画実施後	減少率
6,748本	5,683本	15.8%

【利便性向上策】

- 低床バスの導入
- 乗継ポイントのバス停上屋の整備
- 速達性向上のための社会実験
- バスロケーションシステムの導入
- デジタルサイネージの導入

【その他の取り組み】

- 他の交通モードとの連携
- 交通不便地区対策